

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
106-198	高等学校	外国語科	英語コミュニケーション I	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教 科 書 名		
109 文英堂	CI 109-901	New Edition GROVE English Communication I		

1. 編修の基本方針

教育基本法第2条に示された目標を達成するにあたり、以下の点を編修の基本方針とした。

- ・男女共通に関係のある話題を選び、また学習者一般の生活環境に合うよう留意した。
- ・題材の内容は、異文化、環境問題、社会活動、科学、歴史、物語など、広く各部門におよぶように留意し、広いものの見方・考え方の養成に努めた。
- ・内容は、特定の宗教または世界観に偏らないように努め、時代の要請にこたえ、言語や文化に対する関心を高め、国際理解を深めるようにした。
- ・明るいユーモアを含む教材を加えて、学習を楽しいものにさせ、英語への関心を高めるようにした。
- ・身につけた英語を実践に移すことを視野に、聞く、読む、話す [やり取り]、話す [発表]、書く、の5つの領域の言語活動を有機的に関連づけて指導する場を設けた。
- ・英語を通してのコミュニケーション能力を養成するために、随所にリスニングやスピーキングの機会を設けた。

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
LESSON 1 Communication with People Around the World	言語と文化的背景との関わりについて読み、幅広い教養を身に付ける場とした (第1号)。	8-12 頁 15 頁
LESSON 2 Pets and Humans: Together Through Time	時代とともに変わってきたペットと人間の関わりについて読み、生活との関連を重視する態度を養うきっかけを持つ場とした (第2号)。	20-24 頁 27 頁
LESSON 3 <i>Musubi</i> —Ties and Knots	日本人が結びに込めた思いについて知り、伝統と文化を尊重する態度を養うきっかけとした (第5号)。	32-36 頁 39 頁
LESSON 4 The Power of Mushrooms	日本が世界有数の森林率を誇り、その森の環境維持にキノコが大きな役割を果たしていることについて知り、環境の保全に寄与する態度を養う場とした (第4号)。	44-48 頁 51 頁

LESSON 5 Braille Neue: Connecting Dots with Lines	視覚障がい者のための点字がデザインの力によって晴眼者と共通のコミュニケーションツールとなりえたことを知り、公共の精神に基づき社会の発展に寄与する態度を養うきっかけとした（第3号）。	58-64 頁 67 頁
LESSON 6 Is This Meat Real or Fake?	代替肉はなぜ作られるようになったのか、代替肉によってどのような問題を解決する可能性があるのかについて知り、真理を求める態度を養うきっかけとした（第1号）。	72-78 頁 81 頁
LESSON 7 Plastic Polluting Our Oceans	身の回りにあふれているプラスチックが環境にどのような影響を与えているかを知り、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うきっかけとした（第4号）。	86-92 頁 95 頁
LESSON 8 Manga: A Global Hit!	日本のマンガがどのように世界で受け入れられているのかについて読み、日本の文化を尊重する態度を養うきっかけとした（第5号）。	100-106 頁 109 頁
LESSON 9 The Mysteries and Secrets of Petra	謎に包まれたペトラ遺跡について知り、幅広い知識と教養を身に付けるきっかけとした（第1号）。	116-122 頁 125 頁
LESSON 10 Greta Thunberg: No One Is Too Small to Make a Difference	一人の少女が環境問題を真摯にとらえることとなったのはなぜか、彼女の主張は何かを読み、個人の価値を尊重し、自主及び自立の精神を養う場とした（第2号）。	130-136 頁 139 頁
FOR READING Hairspray	映画を原作とした話を読み、1960年代のアメリカが抱えていた人種問題について知る場とした（第3号）。	144-150 頁

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- ・巻を通じて、英語でコミュニケーションをとる際に役立つよう、生徒にわかりやすい平易な英語を心がけた。
- ・海外のみならず、日本の伝統文化を尊重し、自国の良さにも目を向けるよう配慮した。
- ・英文を系統立てて読む訓練をするために、全4回の Check It! を設け、英文を読むためのスキルや、句読法、前置詞に関する解説を掲載した。
- ・思考力・判断力・表現力を育成するために、巻を通じて2回の CLIL ページを配した。
- ・リスニングやスピーキングの際に必要な英語独特の音声変化や表現を確認するために、全5回の SOUNDS AND FUNCTIONS を設けた。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
106-198	高等学校	外国語科	英語コミュニケーション I	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
109 文英堂	CI 109-901	New Edition GROVE English Communication I		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

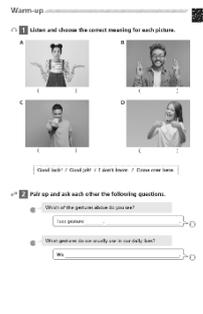
「英語コミュニケーション」という科目名が示すように、コミュニケーションの一つの方法として英語を用いることを目標に以下の点に考慮し、本書の特色とした。

(1) 言語材料について

- ・言語材料は、広くアメリカで用いられる表現、語法、綴りを中心とした。
- ・題材の形式は、説明文、解説文、ネット記事、会話、物語形式などを採用した。
- ・言語材料の使用に当たっては、指導要領に基づき、基本的な文構造・文法事項を用いた。
- ・教材の配列にあたっては、段階的に1課のパート数と、1パートの語い数が増えるように全10課の正課を配したほか、特にリーディングをねらいとする教材を1つ置いた。

(2) 教科書の構成 (LESSON 1~LESSON 10)

① 導入 (見開き)



Ⓐ Reach Your Goals

単元で学習する事柄を示すことにより、学習の道筋をつけやすくした。

Ⓑ Warm-up

本文に関連する学習者の日常生活に密着する事柄を確認し、ペアでやり取りをすることで、本文への動機付けを行う。

② 本文 (見開き)



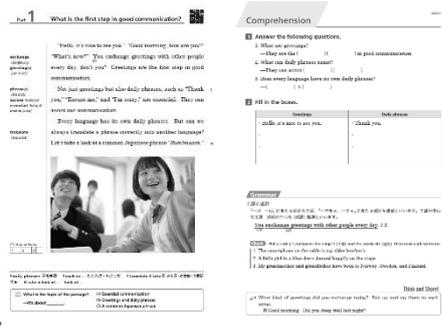
Ⓒ **ガイド文** 答えを探しながら本文を読むことで、内容理解の手助けとなる設問を設置した。

Ⓓ **側注** 新出語と発音を表記したほか、本文の内容理解を問うリスニング問題(True or False)を設けた。

Ⓔ **What is the topic of the passage?** 各パートの主題を問う問題を設けた。

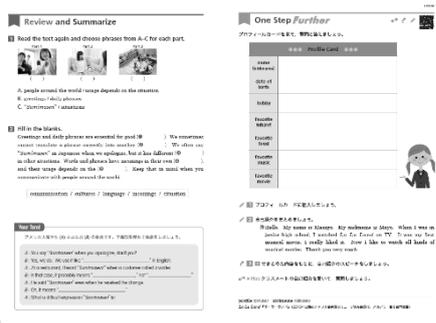
Ⓕ **脚注** 初出の固有名詞、意味のとりにくい表現、慣用表現などを置いた。

③ 本文後（見開き）



- ㉓ **Comprehension 1** 本文の内容に関して、英語でやり取りするきっかけとなる英問を3問設置した。
- ㉔ **Comprehension 2** 空欄補充やイラスト・表を用いて形式を工夫した本文の内容に関する問題を用意した。
- ㉕ **Grammar** 本文で扱う文構造・文法項目の簡潔な説明と確認問題を置いた。
- ㉖ **Think and Share!** 本文に関連して、意見や考えをほかの人と共有する場を設けた。

④ 本文後(見開き)



- ㉗ **Review and Summarize** 課全体の内容を振り返り、まとめた文を完成させる問題も設けた。
- ㉘ **Your Turn!** 課の内容を実践的に活動する場を設けた。
- ㉙ **One Step Further** 課の内容に関連して読む、聞く、話す[やり取り]、話す[発表]、書く、の5領域から複数の活動を統合的に扱う場を設けた。

⑤ Grammar for Communication



課で学んだ文法事項を活用し、話す[やり取り]、話す[発表]等の活動を行う場を設けた。

2. 対照表

(1) [知識及び技能] 英語の特徴やきまりに関する事項		
図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所
Check It! (Reading Skills 1) SOUNDS AND FUNCTIONS 1-5	ア 音声 (ア) (イ) (ウ)	17 頁, 29 頁, 53 頁など
Check It! (句読法)	イ 句読法 (ア) (イ) (ウ)	41 頁
巻を通じて 431 語の新語 (WORD LIST A, B 参照)	ウ 語, 連語及び慣用表現 (ア)	全般 160-164 頁
巻を通じて連語や慣用表現は各課の脚注に示し、巻末のリストにまとめたうえで例文を付した。	ウ 語, 連語及び慣用表現 (イ) (ウ)	全般 156-159 頁
各レッスンの本文, Grammar, Check It! (前置詞)	エ 文構造及び文法事項 (ア) (イ) a-h	9 頁など

(2)〔思考力, 判断力, 表現力等〕情報を整理しながら考えなどを形成し, 英語で表現したり, 伝え合ったりすることに関する事項			
図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当
LESSON 1 Communication with People Around the World	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の人々と良いコミュニケーションを取る際に必要なことについて読んで理解し, 自分自身の経験や考えを表現する。(ア, イ) ・本文の内容について, 情報をまとめて伝える。(ウ) ・自分についてまとめて自己紹介をする。(ウ) 	8-13 頁 14 頁 15 頁	9
LESSON 2 Pets and Humans: Together Through Time	<ul style="list-style-type: none"> ・人間とペットのかかわり方の変遷の歴史を読んで理解し, 身の回りの経験や, 自分の考えを表現する。(ア, イ) ・本文の内容をもとに, スピーチして伝える。(ウ) ・爬虫類を飼うことに対する自分の考えを適切に表現する。(ウ) 	20-25 頁 26 頁 27 頁	9
LESSON 3 <i>Musubi</i> —Ties and Knots	<ul style="list-style-type: none"> ・日本人が結びに込めた思いや願いについて読んで理解し, 自分自身の考えをまとめる。(ア, イ) ・本文の内容をもとに, 情報をまとめて会話をする。(ウ) ・日本のみやげ品について伝え合う。(ウ) 	32-37 頁 38 頁 39 頁	9
LESSON 4 The Power of Mushrooms	<ul style="list-style-type: none"> ・森の中でのキノコの役割について読んで理解し, 情報や自分自身の考えをまとめる。(ア, イ) ・本文の内容をもとに, 情報をスピーチとして伝える。(ウ) ・トレッキングの注意点について聞いた情報を確認しあう。(ウ) 	44-49 頁 50 頁 51 頁	9
LESSON 5 Braille Neue: Connecting Dots with Lines	<ul style="list-style-type: none"> ・点字とブレイルノイエについて読んで理解し, 自分自身の考えを表現する。(ア, イ) ・本文の内容をもとに, 役になりきって情報を伝える。(ウ) ・ブラインドサッカーについての情報を読み取り, 要点を明確にしてメールを書いて伝える。(ウ) 	58-65 頁 66 頁 67 頁	11
LESSON 6 Is This Meat Real or Fake?	<ul style="list-style-type: none"> ・代替肉の研究が進む背景などについて読んで理解し, 自分自身の考えを表現する。(ア, イ) ・本文の内容をもとに, 情報を伝える。(ウ) ・仮想水についての情報を活用しながら, 情報を伝え合ったり, 感想を書いたりする。(ウ) 	72-79 頁 80 頁 81 頁	11
LESSON 7 Plastic Polluting Our Oceans	<ul style="list-style-type: none"> ・プラスチックが生態系に与える影響を読んで理解し, 自分自身の考えを表現する。(ア, イ) ・本文の内容をもとに, 情報を伝える。(ウ) ・食品ロスについての情報を活用しながら, 自分自身の考えを伝え合う。(ウ) 	86-93 頁 94 頁 95 頁	11

LESSON 8 Manga: A Global Hit!	<ul style="list-style-type: none"> ・マンガが世界中でどのように受け入れられているかを読んで理解し、情報をまとめて表現する。(ア, イ) ・本文の内容をもとに、情報をまとめて会話をする。(ウ) ・与えられた資料をもとに、必要な情報を伝えあったり、本の紹介文を書いたりする。(ウ) 	100 – 107 頁 108 頁 109 頁	11
LESSON 9 The Mysteries and Secrets of Petra	<ul style="list-style-type: none"> ・謎が多く残る中東の都市ペトラについて読んで理解し、情報をまとめて表現する。(ア, イ) ・本文の内容をもとに、情報をスピーチとして伝える。(ウ) ・世界遺産について調べた情報をまとめて発表する。(ウ) 	116 – 123 頁 124 頁 125 頁	11
LESSON 10 Greta Thunberg: No One Is Too Small to Make a Difference	<ul style="list-style-type: none"> ・グレタさんが環境問題についての活動をはじめた経緯を読んで理解し、情報をまとめて自分自身の考えを表現する。(ア, イ) ・本文の内容をもとに、役になりきって情報を伝える。(ウ) ・SDGs について考え、情報を整理して発表する。(ウ) 	130 – 137 頁 138 頁 139 頁	11
FOR READING Hairspray	<ul style="list-style-type: none"> ・1960 年代のアメリカが抱える問題や主人公の女の子の心情を的確に読みとる。(ア) 	144 – 150 頁	7

(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項		
① 言語活動に関する事項		
図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所
巻を通して中学校における学習内容を用いた活動を設けた。	ア 中学校学習指導要領第 2 章第 9 節の第 2 の 2 の(3)の①に示す言語活動のうち、中学校における学習内容の定着を図るために必要なもの。	全般
各課 Warm-up, T/F, One Step Further	イ 聞くこと	全般
各課 本文, 脚注, One Step Further	ウ 読むこと	全般
各課 Warm-up, Think and Share!, Your Turn!, One Step Further, Grammar for Communication, CIIL	エ 話すこと [やり取り]	全般
各課 One Step Further, Grammar for Communication, CLIL	オ 話すこと [発表]	全般
各課 One Step Further, CLIL	カ 書くこと	全般

② 言語の働きに関する事項			
図書の構成・内容	学習指導要領の内容		該当箇所
	言語の使用場面	言語の働き	
各課 Your Turn! One Step Further Grammar for Communication	ア 言語の使用場面の例 (ア) - (ウ)	イ 言語の働きの例 (ア) - (オ)	14 頁 15 頁 16 頁など

英語コミュニケーションⅠの「内容の取扱い」		
図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所
全体を通して、5つの領域の言語活動を複数結び付けた統合的な言語活動を意識して扱った。	(1) 中学校におけるコミュニケーションを図る資質・能力を育成するための総合的な指導を踏まえ、五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、総合的に指導するものとする。	全般
<ul style="list-style-type: none"> 特に前半の課においては、中学校における基礎的な学習内容を意識して扱った。 言語材料について、中学校で扱った学習内容も含め、各パート Grammar で整理した。 	(2) 中学校における学習との接続のため、既習の語句や文構造、文法事項などの学習内容を繰り返したり、特にこの科目の学習の初期の段階においては中学校における基礎的な学習内容を整理したりして指導し、定着を図るよう配慮するものとする。	全般 各パート Grammar